

# なかつか 亮



## くらし守れ

## 住民こそ主人公

# の品川区政を求める

# 08年決算の認定に反対

10月末に終了した区議会「決算議会」。決算とはズバリ! 「税金がどう使われたのか」を区民生活に照らし、今後の計画も踏まえ、問いただす所です。共産党は「くらし守れ」「住民こそ主人公」の品川区政を求め、08年度決算など各会計決算の認定に反対しました。

### 「オール与党」VS「共産党」

決算は審議最終日に全会派が賛否の態度を表明します。

自民、公明、民主、無・欠、無・会、ネットら6会派はその全てに賛成。共産党は唯一反対。続く本会議にて賛成多数で決算認定となりました。共産党以外の全会派が賛成する姿は、まさに「オール与党」。国会では野党と与党

が複数存在しますが地方議会は、共産党のみ野党という構図が今も続いています。衆議院選挙では、

政権が変わりましたが、区議会では「相変わらず」と言うのが私の率直な感想です。各会派は、区民にこれをどう説明するのでしょうか。



共産党は08年一般会計決算、国民保険、

### ちょっと難しい「議会用語」

議会では、毎日の生活とはあまり馴染みのない言葉が飛び交います。

私は「政治の主役はひとり一人の住民」との視点をから、できるだけ解りやすいニュース作りを心掛けていますが、まだまだ努力中です。

ご質問などございましたら、お気軽にご連絡ください。なかつか亮

老人保健、介護保険、後期高齢者医療の各会計決算の認定に反対。以下、理由をご説明します。

意見表明は共産党を代表し、菊地貞二区議が説明しました。

### ■くらしの実態

「昨年暮れの年越し派遣村は、自公政治の構造改革路線がいかに国民の命と暮らしを奪うものかを、白日のもとにさらけだしました」 裏

一面の続き

「この結果、衆議院選挙で格差と貧困を拡大してきた自公政権は退場。しかし依然として暮らしへの不安は深刻。いまこそ品川区は地方自治体の本旨である区民のくらしを守ることを強く求めます」

### ■開発優先

「大崎駅西口中地区は違法な地上げを容認し、マンション建設を進めたが売れたのは第一次販売分の6割代。再開発そのものが成立しない状態です。大井町駅周辺再開発は構想策定費に2460万円の税金投入。その内容も不明確で破綻した大井プレイス構想の二の舞です。風害も各地で発生。こうした大規模開発は抜本的に見直すべき」

### ■くらし優先こそ

「大規模開発より、区営住宅建設、耐震化促進など暮らしを守ることにこそ、力を注ぐべき。再開発マンションで認可保育園不足が深刻。認可保育園建設はまったなしの課題。特別養護老人ホーム増設は八潮以後の増設計画を具体化すべき」



### ■積立734億円

「区の積立基金(貯金)は734億円で前年20億円増。経済支援を求める声には耳を貸さず、負担増を押し付け、区財政優先の姿勢は認められません」

### ■中小企業支援

「区内中小企業は倒産、廃業の危機に直面。区の事業を請け負う業者の工賃を保証する公契約制度の確立を強く求める。また商店街装飾、灯電気代補助率継続、全額補助への切り替え、製造業の工場家賃や動力などの固定費補助を求める」



### ■負担増

「医療、介護、障害者の負担増は問題。後期高齢者医療制度の導入は認められません。介護保険会計は基金残高が23億円。医療、介護にかかる負担の軽減を強く求めるものです」

### ■教育・平和

「学校選択制の破綻は明らか。抜本的に見直すべき。実質的35人学級は歓迎しますが一刻も早い30人学級の制度化を求める。学事制度審議会答申の学校統廃合は容認できません」

「非核平和都市宣言について、世界中が核廃絶にむかって大きな流れを作ろうとするなか、品川区も平和教育だけではなく、自治体協議会への復帰や平和市長会議の参加など、あらゆる力を尽くす事を求めます」



以上が反対意見です。少し難しくなりましたが、ご意見などお聞かせ下さい。なかつか亮

## 次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

1月6日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**  
急なご相談やお困りごとなどは、いつでもご連絡下さい。まずはお電話を。